

新座志木がん哲学外来・カフェ

In 志木ニュータウン

がん哲学外来・カフェとは・・・がん哲学は2008年順天堂大学附属病院にて、医師であり教授である樋野興夫先生が、がん患者と医師の隙間を埋めるべく試みとしてスタートしました。

それ以来、対話を中心として、患者の方をはじめ、がんと共に生きる方々に寄り添うために集うカフェが全国に広がっています。病気であっても病人ではないその人らしい生き方を探求するため、現在、医療機関始め市民の集いなど、様々な所で開催されています。

詳細は「一般社団法人がん哲学外来」のホームページをご覧ください。

がんを告知された方、ご家族の方、再発の不安を感じている方、ご遺族の方、医療・福祉従事者の方等が参加されています。

6月2日(日) 午後1時30分～3時

会場：柳瀬川図書館 2階 視聴覚室 定員20名

東武東上線柳瀬川駅徒歩5分 志木市館2-6-14

お申込みは5月31日金曜まで下記にご連絡下さい。



ご不明な点は下記までお気軽にお尋ね下さい。

<申し込み・問い合わせ>

岸尾 光 (新座志木がん哲学外来・カフェ がん哲学外来市民学会認定コーディネーター)

メール nsbc@church.ne.jp 電話 090-2567-0457

参加申し込みはメールか電話にてお願いします。

申し込み時に連絡先と差支えなければ以下の該当項目を番号にてお知らせ下さい。

1. がん患者さん
2. 患者さんのご家族
3. ご遺族
4. 医療従事者
5. 介護従事者
6. その他

個人情報責任を持って保護し、当カフェ以外の目的には使用しません。

顧問：樋野興夫 (順天堂大学医学部：客員教授・名誉教授 一般社団法人がん哲学外来理事長)

共催者：岸尾 光、石幡真澄、小寺彩、池亀貴博 (がん哲学外来市民学会認定コーディネーター)

後援：一般社団法人がん哲学外来